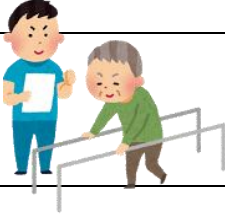


患者氏名 〇 様 病名： 変形性膝関節症・リウマチ性関節炎 症状： 膝の痛み・変形 主治医： 〇 印 受け持ち看護師：

項目	1月0日 手術前日	1月1日 手術前（当日）	1月1日 手術後（当日）	1月2日～ 手術後1日目～	1月4日～ 手術後3日目～
達成目標	手術の準備ができる		術後の安静が守れる	ベッドから起き上がることができる リハビリが開始できる	痛みが軽減する 車椅子で入院生活が送れる 歩行のリハビリが開始できる
治療・薬剤 （内服）	中止された以外のお薬は夜まで飲んで下さい 経口補水液を準備してください 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します	朝のお薬は、 （ ） を飲んでください	手術後心電図や呼吸状態を測定する器械をつけます 酸素のマスクをつけます	抗血栓薬 （ ） 以外の普段の飲んでいるお薬を再開してください	創のテープは適宜、主治医が診察して必要時、交換します
		経口補水液が飲めなかった患者様は手術前に点滴をします	手術室より背中から痛み止めが入ってきます	鎮痛剤の処方が出ます 自己血の輸血を行うことがあります	背中の管を抜きます
活動・安静度	制限はありません 理学療法士による リハビリテーションがはじまります		ベッド上安静です	朝まではベッド上安静です 身体を拭き、着替えを行います 理学療法士によるリハビリテーションをおこないます	リハビリテーションの状況に応じて歩行の許可が出ます
			右足は枕で高くあげてください 膝とつま先が天井を向くように心掛けて下さい		
食事	21時以降は食べられません。 お水・お茶は飲めます 特別な栄養管理の必要性 有・無 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します	食事はできません お水は（ ）時まで飲めます	食事はできません	お腹の動きが確認できたら朝食から手術前と同じ食事が出ます	制限はありません
排泄	制限はありません		尿の管が入ってきます	回復に合わせて尿の管を抜きます	制限はありません
患者様およびご家族への説明	入院・手術について説明します 手術について医師の説明があります 入浴をして身体を清潔にしてください 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルブネイルも落としてください	洗面・歯磨きはできます 指輪・時計・めがね・義歯など外せるものは外してください 弾性ストッキングは左足のみ着用してください 貴重品の管理はご家族でお願いします	足にマッサージする器械をつけます	足にマッサージする器械をつけます ベッドから起き上がって車いすに乗ることができれば外れます	
	術後に使用する寝巻着（浴衣タイプ）を準備してください 患者様確認のためにIDバンドを装着します		うがいができます 手術後は看護師が適宜伺います 何かありましたら、遠慮なく申し出下さい	手術部位は適宜アイスノンでクーリングをしてください 足首の運動を行いましょう	

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

患者氏名 〇 様

項目	月日	1月8日 ~ 1月11日	1月12日 ~ 1月15日	1月16日 ~	1月17日
		手術後7日目~10日目	手術後11日目~14日目	手術後15日目~	退院日
達成目標		歩行器を使用しての歩行訓練ができる シャワー浴を行うことができる	歩行器を使用しての歩行 ができる	杖歩行の訓練ができる 杖を使用しての歩行ができる	退院後の注意点が理解できる
治療・薬剤 (内服)		鎮痛剤は痛みに応じて調整可能です 術後14日目後に創部の保護テープを医師が剥がします	鎮痛剤は痛みに応じて、調整して下さい		日常生活の注意事項について  1. 食事について ・特に制限はありませんが、バランスの取れた食事を心がけて下さい ・人工関節の負担が軽くなるように、標準体重に近づける努力をしましょう 標準体重 = (身長-100) × 0.9 定期的に体重測定をして、自分で管理しましょう 2. 排泄について ・膝への負担を考え、洋式トイレの使用をおすすめします 3. 運動について ・杖は歩行に慣れるまでは、しばらく使用しましょう ・重いものを持ち上げることにはなるべく避けましょう ・転倒に注意しましょう ・立ち仕事をしていただいてもかまいません、 疲れたら椅子に座りながら作業をしましょう ・歩行していて、疲れたら休むようにしましょう 4. 入浴について ・浴室で使用する椅子は膝の高さよりも高いものを準備した方がいいでしょう ・湯船につかるのは主治医に確認してから行って下さい その他 ・膝の腫れや、痛みが急激に悪化したときには病院に連絡して下さい ・スポーツや運動を始める際には主治医に相談しましょう
活動・安静度		シャワー浴ができます			
食事		制限はありません			
排泄		制限はありません			
患者様および ご家族への 説明		手術部位は適宜アイスノンでクーリングをしてください 足首の運動を行いましょう 引き続き臥床時は膝とつま先が天井を向くように心がけてください 			退院後のご相談・お問い合わせは外来の看護師が承ります 次回外来について看護師が説明を行ないます 退院は、午前10時頃です ID/バンドは退院時に看護師がはずします ICカードは病棟で返却してください 

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

2025.12.22 180010

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)